

BL TEC NEWS

号外

ビーエルテックニュース

第1回 オートアナライザーシンポジウム開催速報

オートアナライザー協会

6月15日(水曜日)に、オートアナライザー協会主催の、第1回オートアナライザーシンポジウムが東京大手町サンケイプラザにおいて開催されました。ご来場参加者は118名でした。

多数のご来場ありがとうございました。

まず、午後1時からシンポジウム開催にあたって、眞鍋武彦氏(現 財団法人 国際エメックスセンター)から三重大学 教授前田広人氏(オートアナライザー協会発起人代表)へ代表引継ぎの挨拶がありました。

前田広人氏(オートアナライザー協会発起人代表)より開催の挨拶と基調講演『これからの水問題』があった後、発表が5題行われました。

基調講演の中の『硝酸性窒素の健康への影響の重大さについて改めて認識させられた。』との感想がありました。

第一発表は、横浜国立大学 教授 中村栄子氏の「金属のチオシアン酸錯イオンを用いるポリオキシエチレン系非イオン界面活性剤の吸光光度法における自動化」でした。『発表されました非イオン界面活性剤の自動分析を自社でも予定している。』とのアンケートがあり、当該分析項目についてニーズの大きさが窺えました。

第二発表は、三菱マテリアル資源開発株式会社 大阪化学分析センター 北井亜希子氏の「土壌汚染対策法におけるシアン・ふっ素の自動分析技法の検討」でした。この発表に対して、アンケートでは『環境測定と自動分析の関わりが良く理解できました。』との感想がありました。



第三発表は、熊本県立大学環境共生学部 教授 堤裕昭氏の「有明海の赤潮発生と富栄養化の関係と海域の栄養塩分析の問題点」でした。

この発表に対して、『海水の低濃度サンプルを測定する場合の、サンプルの取り扱い、保存方法等についての注意点をもう少し詳しく聞きたい。』との要望がありました。

第四発表は、財団法人 秋田県総合保健事業団 児桜検査センター 次長 菅原昇氏の「水質基準における吸光光度法の役割」でした。

この発表に対して、実際の環境分析に携わっている方より『吸光光度法に対して普段から疑問に感じている事柄を、現場を代表して率直に発表してもらえた。』『水道法改正の問題点として今後も是非、盛り上げてほしい。』との意見がありました。

発表の最後に、ビーエルテック株式会社 技術部 川本和信が「新しいテクノロジーを用いた吸光光度法の自動化技法」について発表しました。

最後に、オートアナライザー協会から、次期大会が来年も開催されるので参加を乞う旨の挨拶があり、盛会のうちにシンポジウムは終了しました。



交 流 装 置
◎ 会 見 学 会

シンポジウムの発表後、引き続き開催された交流会には約60名の方が参加され、活発な意見交換・交流が行われました。

交流会参加者の中から更に数名の方が、翌朝ビーエルテック株式会社東京支社を訪れ、オートアナライザーと自動分析法についての意見交換を行いました。



自動分析装置ディスクリートフローAQ2を別室に展示いたしました。

オートアナライザーシンポジウムにお越しいただいたみなさま、ご関心をお寄せいただいたみなさま、大変ありがとうございました。

今後ともよろしく願い申し上げます。



*** 講演要旨集をご希望の方は、弊社担当者までご連絡ください。数に限りがありますので、お早目にお問い合わせください。**

オートアナライザーシンポジウム開催事務局(ビーエルテック株式会社)記

展 示 会 の お 知 ら せ

ビーエルテック社は、下記の展示会に数々の新製品を展示出品します。一部は有料になりますが、弊社の招待券で入場できます。招待券をご希望の方は弊社営業部までご請求ください。

・ 2005分析展 ・

弊社は3小間 約9品目の装置を出展する予定です。

開催期間 2005年8月31日(水曜日)
~9月2日(金曜日)

開催場所 幕張メッセ

・ 食品開発展 ・

開催期間 2005年10月5日(水曜日)
~10月7日(金曜日)

開催場所 東京ビックサイト

展 示 会 ・ 発 表 会 に つ い て

下記の展示会・発表会にて弊社製品の展示または発表を行いました。多数のご来場有難うございました。

・平成17年度 西日本地区給水衛生協会・研究発表会
2005年6月9日(木曜日) 愛媛県松山市
「非イオン界面活性剤の全自動測定について」

・第22回 環境測定技術事例発表会
2005年7月1日(金曜日) 大阪市 アピオ大阪
大阪環境測定分析事業者協会主催 オートアナライザーAQ2出品・展示

・第61回 日本醤油技術センター(平成17年5月東京大会)
近赤外分析計スペクトラスター2400型
出品・展示

No.号外 JULY. 2005

発行/ **ビーエルテック株式会社**

<http://www.bl-tec.co.jp>

本 社 : 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-25-7 江戸堀ヤタニビル1F
TEL (06) 6445-2332 (代) FAX (06) 6445-2437

東京支社 : 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町14-15 マツモトビル4F
TEL (03) 5847-0252 (代) FAX (03) 5847-0255

九州支社 : 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-9-14フォロ博多501
TEL 092-481-6505 ※FAXは本社へ